

本場食品衛生検査所

理化学検査情報

Vol.57 2020 No.3
令和2年9月発行



今号の内容:令和2年4月から令和2年6月までに検査した
残留農薬検査結果
放射性物質検査結果

横浜市健康福祉局中央卸売市場本場食品衛生検査所

電話: 045-441-1153

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryo/shoku/shokuhineisei/>

1 残留農薬検査

令和2年4月から令和2年6月までの残留農薬検査は、国産農産物 5 検体(5 種)について実施しました。このうち農薬を検出した検体数は2 検体(2 農薬)で、残留基準値を超えた検体はありませんでした。

なお、収去(しゅうきょ)とは食品衛生法及び食品表示法に基づく食品等の抜き取り検査のことを言います。

(1) 国産農産物検査結果 検出値、基準値:検体 1 kgあたりに含まれる農薬のmg数(ppm)

検体名	産地	収去日	収去場所	検出農薬	検出値	基準値
チンゲンサイ	茨城県	令和2年4月 16 日	南部市場	チアメトキサム	0.01	5
ネギ	静岡県	令和2年4月 16 日	南部市場	なし	なし	なし
ミズナ	茨城県	令和2年4月 16 日	南部市場	なし	なし	なし
トマト	神奈川県	令和2年4月 16 日	南部市場	ボスカリド	0.09	3
ニラ	茨城県	令和2年4月 16 日	南部市場	なし	なし	なし

検出した農薬について

農薬名	種類	特徴
チアメトキサム	ネオニコチノイド系殺虫剤	作用部位は昆虫中枢神経系のニコチン性アセチルコリン受容体である。日本では 2002 年に初めて農薬登録がなされた。
ボスカリド	アニリド系殺菌剤	1992 年に発見された。ミトコンドリア内膜のコハク酸脱水素酵素系複合体の電子伝達を阻害することで灰色かび病、菌核病に効果を示す。日本では 2005 年に初めて農薬登録された。

参考:内閣府食品安全委員会 食品安全情報システム 評価書

環境省 水産動植物の被害防止に係る農薬登録保留基準について
農薬工業会

2 放射性物質検査

令和2年4月から令和2年6月までの放射能検査は、水産物7検体について実施しました。
基準値を超えた検体はありませんでした。

放射性セシウムの基準値はセシウム134とセシウム137の合計で設定されています。

- 乳児用食品については1kgあたり50ベクレル以下
- 飲料水については1kgあたり10ベクレル以下
- 牛乳については1kgあたり50ベクレル以下
- その他、一般食品については1kgあたり100ベクレル以下

(1) 水産物検査結果

セシウム検出値、合計：1kgあたりのベクレル数

検体名	産地	漁獲水域及び水揚港	買取日	セシウム134 検出値	セシウム137 検出値	セシウム 合計	備考
メカジキ	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和2年4月3日	不検出	不検出	不検出	天然
ワカメ(メカブ)	宮城県	宮城県沖気仙沼港	令和2年4月3日	不検出	不検出	不検出	天然
ニシン	北海道	北海道沖根室港	令和2年4月3日	不検出	不検出	不検出	天然
ブリ(イナダ)	千葉県	房総沖鴨川港	令和2年4月3日	不検出	不検出	不検出	天然
マコガレイ	青森県	青森県沖八戸港	令和2年4月10日	不検出	不検出	不検出	天然
キンメダイ	千葉県	千葉県沖勝浦港	令和2年4月10日	不検出	不検出	不検出	天然
ジンドウイカ(ヒイカ)	宮城県	宮城県沖石巻港	令和2年4月10日	不検出	不検出	不検出	天然